

「中国地域産総研技術セミナー in 山口」

「地方独立行政法人山口県産業技術センター技術報告会」

国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）中国センターでは、産総研の研究活動や開発技術をご紹介しますとともに、中国地域と産総研の技術的・人的ネットワークを図ることを目的としてセミナーを開催しています。今回は、「地方独立行政法人山口県産業技術センター技術報告会」との合同開催で、ロボット技術の最新動向と標準化による企業支援例を中心にご紹介いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和元年9月11日（水）13:00～17:10
場 所：ホテルサンルート徳山 別館2階 コットンローズ会場（山口県周南市築港町8-33）
主 催：（国研）産業技術総合研究所中国センター、（地独）山口県産業技術センター
後 援：中国経済産業局、（公財）中国地域創造研究センター、
（一社）中国地域ニュービジネス協議会、（独）中小企業基盤整備機構中国本部
定 員：80名（参加費無料、定員になり次第、締め切ります）

[次第]

（敬称略）

開会挨拶（13:00～13:05）

産業技術総合研究所 中国センター 所長 田澤 真人

講演1（13:05～13:35）

「標準化による企業支援事例」

産業技術総合研究所 知的財産・標準化推進部 審議役 国岡 正雄

産総研では、200名以上の研究者が、様々な分野で国内外の標準化団体（日本規格協会（JIS 関連）、ISO、IEC等）で専門家として、標準化に関わっています。企業、業界ニーズに則った標準化を技術コンサルティング、共同研究、国プロへの共同提案、新市場創造型標準化制度提案等の種々の枠組みでお手伝いします。

講演2（13:35～14:05）

「ロボットの知能化に向けた産総研の取り組みについて」

産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究部門長 河井 良浩

ものづくり現場で各種ロボットの導入が進んでいますが、昨今の多品種少量生産へ対応させるためにはまだ多くの課題が存在します。例えば治具の変更、ロボット動作の再設定等、段取り替えに多くの時間を要しています。この問題を解決するために取り組んでいるロボットの知能化に関する研究開発事例を紹介します。

休憩（14:05～14:15）

講演3（14:15～14:30）

やまぐちブランド技術研究会（技術革新計画承認企業）からの講演

「大型特殊アルミラミネートフィルム製袋の量産技術の確立」

小野田ビニール工業株式会社 取締役社長 宮川 英行

講演 4 (14:30~17:00)

山口県産業技術センター技術報告会 (各グループ 20分程度)

(1) 「バーチャル 3D ものづくり支援センターについて」

企業支援部 加工技術グループ 松田 晋幸

8月5日に開設した「バーチャル3Dものづくり支援センター」について、保有する3Dプリンターの情報提供や、オンラインによる相談・打ち合わせ・造形依頼等センター支援内容を紹介する。

(2) 「オープンプロトコルによる IoT デバイスの開発」

企業支援部 設計制御グループ 吉木 大司

オープンプロトコルである IEEE1888 を用いた IoT システムについて、その実用性を検証するため、産技センター内で行った IoT デバイスの実証実験に関する成果報告を行う。また、「スマート★づくり研究会」の取組内容を紹介する。

(3) 「衛星リモートセンシングの解析応用事例」

企業支援部 電子応用グループ 森 信彰

衛星による遠隔監視のことを衛星リモートセンシングと呼ぶ。近年、この利用に注目が集まっており、産技センターでは解析応用に関する研究や支援を行っている。今回はそこで得られた解析応用事例を紹介する。

(4) 「山口県産業技術センターの表面技術への取組」

企業支援部 材料技術グループ 村中 武彦

これまでの材料技術グループにおける表面技術への取組および特許共同出願を行った企業との連携事例（アルマイト、電解研磨）の紹介、また新エネルギー分野等への先端的な研究事例を報告する。

(5) 「耐水性高熱伝導フィラーの開発」

企業支援部 環境技術グループ 前 英雄

高い熱伝導率を持つ樹脂複合体を得るために用いられる高熱伝導性フィラー（窒化アルミニウムと酸化マグネシウム）の、耐水性改善のためのコーティング技術について報告する。

(6) 「家庭用小型搾油機の開発」

企業支援部 デザイングループ 田村 智弘

ゴマ等の種を圧縮し、料理などで使用する油を手軽に得られる家庭用小型搾油機の開発について、企業と共同で製品企画から試作までを行ったのでその内容を紹介する。

(7) 「醸造用水中の微量元素が清酒の発酵経過に与える影響」

企業支援部 食品技術グループ 田中 淳也

清酒製造に使用される仕込水には、カルシウムやマグネシウムなどの様々な微量元素が含まれている。これらの元素が、酵母や麹菌による発酵にどのような影響を与えるか調査したのでその内容を報告する。

閉会挨拶 (17:00~17:10)

山口県産業技術センター 理事長 木村 悦博

[申し込み方法、問い合わせ先]

参加者の氏名、所属（企業等）名、電話番号などを記して、電子メール又は FAX にて 令和元年9月6日（金） までに下記にお申し込みください。

（いただいた個人情報は当セミナー関連以外に用いることはありません）

担当：産業技術総合研究所 中国センター（広島県東広島市鏡山 3-11-32）

三島、山崎、福山

電話：082-420-8245、 FAX：082-420-8281

電子メール：c-renkei_seminar-ml@aist.go.jp

ホームページ：<https://www.aist.go.jp/chugoku/ja/event/2019fy/0911.html>

FAX 送信表

送信先：産業技術総合研究所 中国センター FAX：082-420-8281

「中国地域産総研技術セミナー in 山口」
「(地独)山口県産業技術センター技術報告会」

※ 団体名			
所在地	〒		
※ TEL		FAX	
E-mail			
※ ふりがな ※ 参加者名	所属部署・役職名		
備考			

※は必須項目です